

エフセキュア調査： 中小中堅企業(SMB)のクラウド利用の実態

いまやクラウド・サービスは、企業規模を問わずその活用が広がっています。では、中小中堅企業(SMB)では、どのような観点でクラウド・サービスを選択しているのでしょうか？※

利用中のクラウド・サービス

現在利用中のクラウド型ソリューションは何かという質問に対し、従業員規模が 250～500 名の企業の 59%、50～249 名で 56%、1～49 名で 44%の企業が E メールサービスと回答しており、いずれの規模でもトップになっています。二位は 250～500 名の企業の 54%、1～49 名の企業の 34%がファイル管理を挙げていますが、50～249 名の企業では 47%が Web ホスティングを挙げています。

またクラウドを利用していない率は大規模であるほど低く、250～500 名の企業で 12%、50～249 名で 14%、1～49 名で 35%となりました。

クラウド・サービス選択の基準

クラウド・サービスを選択するにあたっての考慮事項は、使いやすさ (62%)、互換性 (47%)、価格 (46%)、セキュリティ (37%) となっています。特にセキュリティに関しては、250～500 名の企業で 41%、50～249 名で 39%、1～49 名で 25%となっており、企業規模が大きいほどセキュリティに対する懸念が大きいことが判明しました。

クラウド・サービスを利用しない理由

なぜクラウド・サービスに関心がないのかという質問では、セキュリティや管理不足に対する懸念が、250～500 名の企業で 67%、50～249 名で 70%、1～49 名で 32%となっており、とりわけ規模の大きい企業でのクラウド・サービスのセキュリティ確保が大きな課題となっています。

※エフセキュアの 2014 年デジタル企業調査は、8 カ国 (ドイツ、イタリア、フランス、英国、スウェーデン、フィンランド、ポーランド、アメリカ合衆国) で 1～500 名の従業員 (平均 200 名) を有する企業を対象に Web インタビューを実施しました。同調査は 2013 年 11 月に実施されました。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュア — かけがえのないものを守る

エフセキュアは、お客様が重要なアクティビティに専念できるよう、コンピュータでもスマートフォンでも、オンラインでの保護と安全をお約束します。また、バックアップを提供するとともに、重要なファイルの共有も可能にします。エフセキュアのサービスは、200以上の通信事業者を通じて世界で提供されており、数百万のホームユーザ、ビジネスユーザから信頼を受けています。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009年5月に日本法人設立満10周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド
所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部
Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945
Email: japan@f-secure.co.jp
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
URL: <http://www.f-secure.co.jp/>
Blog: <http://blog.f-secure.jp/>